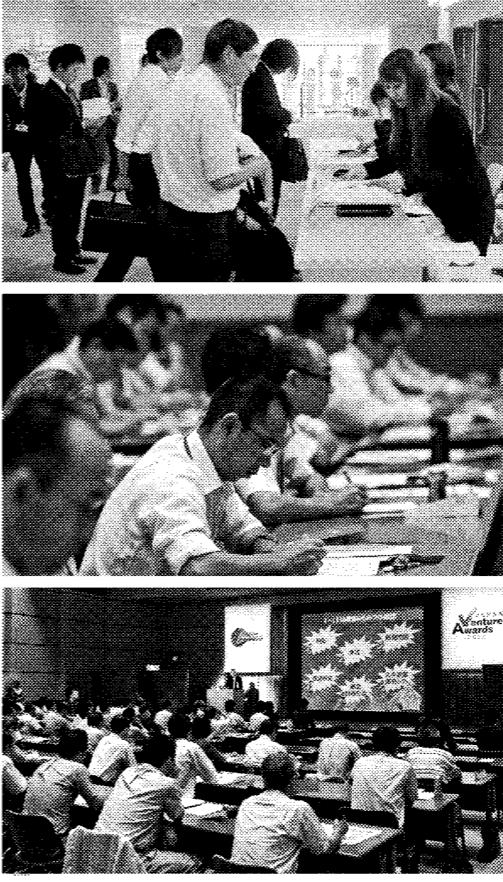


ひとりひとりが創る 新たな時代

ベンチャー SPIRITS 2011 IN SENDAI

開催報告



中小機構

独立行政法人中小企業基盤整備機構は「ベンチャー-SPIRITS2011 in 仙台」を開催した。「ベンチャー-SPIRITS」は創業やベンチャー支援を目的とした取り組みで平成23年度は仙台が第1回目。「ひとりひとりが創る新たな時代」を副題に震災からの復興をテーマに熱気あふれたパネルディスカッションなどが行われた。

会期：2011年8月25日(水)

会場：仙台国際センター 大会議室 桜

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

主催：独立行政法人 中小企業基盤整備機構

後援：東北経済産業局、宮城県、仙台市、財団法人みやぎ産業振興機構、仙台商工会議所、社団法人東北ニュービジネス協議会、KHB東日本放送、河北新報社(順不同)

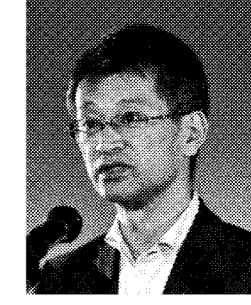
主催者挨拶



今年度は震災でビジネスの復旧、復興が急がれる東北地方の仙台を最初の開催地とした。ベンチャー-SPIRITSにあふれる講師の方々から今後のビジョンを発信していただきことで、復興や新しいビジネスの可能性を広げるものと確信している。

(独)中小企業基盤整備機構 理事 古瀬 利博

来賓挨拶



東北地方は太平洋沿岸部を中心に被災した工場、店舗の復旧、復興はまさにこれからこの状況で、未だ多くの課題に直面している。閉塞感の中で活性化を考えると新技術、新ビジネスの構築が重要なことは言うまでもない。この催しがそのヒントになれば幸いだ。

経済産業省東北経済産業局 局長 豊國 浩治 氏

基調講演

「復興のチェンジ・リーダーに期待する」

「皆さんが宮城のチェンジ・リーダーに」

まず「復旧から復興そして発展へ」ということでお話しします。宮城県の計画では今後10年をかけて復興していくわけだが12兆8,000億円が必要とされている。こういう時こそ、なかなか進まなかった一次産業など産業構造転換のチャンスではないだろうか。

よく「ピンチをチャンスに」という。その視点から東北地域を考えると、地元テレビ局KHB東日本放送の番組「東北ビジネス最前線」をまとめた本に「環境エネルギー基地」「食糧供給基地」「産業集積基地」の可能性があるとしている。私も全く同感だ。被災で大変な状況だが非常に可能性を持った地域だ。

本題の「チェンジ・リーダー」だが、ドラッガーは「チェンジ・リーダーとは変革の先頭に立つ人物、あるいは自ら変化を起こす人物」としている。言い換えれば「地域固有の価値観に縛られない。夢を抱いてがむしゃらに走る。そして常識にとらわれない発想をする人」ということだ。

主役になってほしいのはその地域に毎日暮らし、今後も暮らし続ける人たち。皆さんには是非とも宮城のチェンジ・リーダーになっていただきたい。

みやぎ産業振興機構の重要な仕事の一つに「実践経営塾」がある。起業家や経営者のために経営戦略会議の場を提供し、儲かる仕組みにする。3年近くで約60社やっている。ビジネスプランをブラッシュアップして専門家がフォローする。

ブレイクスルーできない企業の共通点は10ほどある。「情報収集が足りない」「トップが一人で十種競技をやっている」「期待値だけの売り上げ計画を作ってしまう」「今日の飯は何で食うのか」など。すべてをクリアしていないければならないわけではないが、こういう課題を常に意識し、そして支援機関などをうまく活用して成長していただきたい。

創業ワークショップ

「クイズで学ぶ経営のツボ! ~Produced by Sophia Net~」

創業・起業する際に、実務的に重要なことや落とし穴などをクイズ形式でわかりやすく紹介しました。

講師

総合労務コンサルタント

石井清香事務所

所長 石井 清香 氏

平林公認会計士事務所 所長 平林 亮子 氏

タクシーア会計事務所 所長 木村 三恵 氏

春風事務所 所長 藤田 真弓 氏

虹の橋法律事務所

第二東京弁護士会

所属 六波羅 久代 氏



平林

企業を経営していると、いろいろなトラブルが生じます。そのトラブルには、少し気をつけていたり回避できるものがたくさんあります。企業の持っている意味、皆さんのビジネスもどんな意義を持ったものなのかと考えていただくことが、とても大切なのではないかと思います。

そのヒントになれば、と4問の○×問題を用意しました。○と思う方は「赤」、×と思う方は「白」のせんすを上げてください。早速第1問。「試用期間中の従業員は社会保険に加入する必要はない」。白が多いですね。正解。

石井 法律上は本採用と全く同じです。試用期間が過ぎてから加入すればいいと考えている人がいるが年金、雇用保険は加入期間がダイレクトに付に反映する。後になってトラブルの元になります。

六波羅 労働関係でも試用期間をお試し期間ととらえて、本採用しないというケースが見られる。これは法律上では解雇にあたり、認められるかとなると、ほぼ認められません。



六波羅

第2問。「契約書、覚書、同意書のうち、法律上の効力が強いのは契約書である」。赤白半々ぐらいですが、答えは白。×です。

平林

契約というのは意思と意思が合致すれば成立する。意思が合致していれば書類の名称が何であろうと、法律上の効果が違うと言うことにはなりません。

木村

第3問。「得意先から、10%値引きしてくれれば10%多く仕入れる、と言われた。この商談で同じ利益が確保できるか」。真っ白ですね。その通りです。

木村 値引きの話に関連して言えば、平常価格より10%引きといながら長期にわたり平常価格で売ったことがない、売るつもりもないといったケースは景品表示法に引っかかり公取から排除命令が出たりします。値引きとは関係ないですが、決算上気をつける数字のポイントでは、銀行借り入れするときには赤字にしないのが大鉄則で、営業利益もきちんと出ているかを見ていただきたい。決算日に現預金がたくさんあるというのも評価ポイントです。

平林 第4問。「株式会社は規模の大小によらず決算書を公開しなければならない」。答えは○。

藤田 官報で公告する企業が多い。インターネット、日刊新聞等の方法もありますが官報は費用が安い。また官報は1日限りで終わるのに対し、インターネットはずっと載せておかねばならず、もう少し詳しく載せる必要もある。厳密に言えば法律的には公告しないと罰金が課されます。有限会社など他の会社形態であれば、決算公告の必要はありません。



特別セッション

「本間秋彦が聞く! 東北復興支援Spirits!」

被災企業と復興サポートによる“希望”を伝えるセッション。



さまざまな取材を通じ、地域経済の自立・発展に独自の視点を持つ。これからの日本の地域おこしに注力。

「やる気があれば、街は戻る」

パネリスト 陸前高田市復興づくり実行委員会 副委員長 リオ・エス・キャピタルワークス CIO 藤野 英人 氏

かつてからの知り合いで、今回、陸前高田市の復興アドバイザーの参与になられたワタミの渡辺美樹会長から電話をいただき復興イベントの実行副委員長になった。仕事上、震災でまず考えたのは震災後に頑張る企業が必ず出てくる、そういう会社にお金を

回さねばならないということだ。

今、陸前高田市には何もない。

でも投資家としてはあると見える。

外側はなくなつたけれど、そこで

やっていた人たちがいる。何がノウハウで何が大事かといえば人。

そこにある人たちがやる気を失わ

ない限り、必ず街は戻る。

新しいビジネスチャンスは今、東北にあるのではないか。

たとえば高齢者がこれからどう暮らしていくべきか。どんなサービスがあつたらいいのか。三方一両得のようなビジネスは何か

という発想で、優しい東北の地域づくりをしてほしい。

日本株のファンマネージャーとして豊富な知識と経験、優れた実績を誇る、明治大学非常勤講師も務める。

日本株のファンマネージャーとして豊富な知識と経験、優れた実績を誇る、明治大学非常勤講師も務める。



家族を地元に…震災による人の流出を防ぐため、岩手県・岩手県・岩手県に勤いでいる。

「いいものを市場に出すチャンス」

パネリスト きのこのSATO販売(株) 代表取締役 佐藤 博文 氏

土木コンサルタントの傍ら10年前から椎茸、3年前からキクラゲも生産している。「岩手の佐藤」といって「キクラゲ」という評価を得たが、震災でキクラゲの7棟の発生棟はすべて流出。今は残った椎茸で元の雇用環境に戻すのが目標だ。

農業の生産者のプロは必ずその土地にいるが、あまりにも規模が小さいために表に出ない。また一次生産者には「売るプロ」もいない。皆さんの応援をいただいて、いいものを作れば必ずチャンスは出てくると思っている。

「復興のきっかけとなれば」

コーディネーター フリーパーソナリティ

本間 秋彦 氏

私のふるさと、牡鹿半島の鮎川も津波の被害を受け、実家を含め子供の頃に遊んだ思い出の場所・風景を失った。最初は「しようがない」と気持ちを切り替えたが、今になって失ったものの大きさを思うとダメージがじわじわと来る。地元を離れて何年か経ってこうだ

から、被災地の方はやりきれない気持ちにさいなまれているでしょう。

今日のセッションで何か参考になるヒントをひとつでも見つけていただき、復興のきっかけにしていただければ幸いです。

1961年、宮城県石巻市出身。KHB「突撃! ナイキテレ」、Date-fm「エアジョームフライデー」のレギュラーパン組など、じめレーン・イベント・トークショウなど、地元を中心に幅広く活動している。

KHB「突撃! ナイキテレ」、Date-fm「エアジョームフライデー」のレギュラーパン組など、じめレーン・イベント・トークショウなど、地元を中心に幅広く活動している。